令和８年度第１回山口県子育て文化審議会の概要について

１　日時　　令和８年11月９日（月）14時30分から16時00分まで

２　場所　　県庁共用第３会議室

３　出席者　委員23名(次頁のとおり)

県：こども・子育て応援局長、こども政策課長、こども家庭課長、関係課職員

４　主な意見の概要

（１）子育て支援・少子化対策の取組状況（議題１）

＜少子化対策＞

○少子化が加速する中、そうした状況に柔軟かつ迅速に対応し、即効性のある施策の構築をしていくことが必要である。

＜結婚支援＞

○婚活イベントについて、対象となる年齢の幅が広いため、若い世代にとって、参加へのハードルを感じる。また、若い世代に情報が届くよう、SNS等を活用した情報発信の強化が必要である。

＜産後ケア＞

○産後ケア事業について、市町ごとに利用条件や支援内容が異なり、利用者や支援者が戸惑う場面もあるため、市町間の連携・調整を進めてほしい。

＜保育人材＞

○保育士資格と幼稚園教諭免許の２つの貸付制度について、利用する制度によって就職先が限定されるため、学生たちにとって利用しにくい面がある。認定こども園が増える中、資格や免許に制限されない貸付制度を検討いただきたい。

＜社会的養護＞

○家庭的養護の重要性をより明確に打ち出すとともに、里親制度に対する理解促進についてお願いする。

＜休み方改革＞

○「休み方改革月間」について、十分に県民に届いていない面があるため、企業と連携し、より効果的な情報発信を検討してほしい。

○「家族でやま学の日」については、利用者が年々増加しており、広報を行わなくても自然に利用が広がっている。その他の施策においても、同様の仕組みづくりが重要であると感じる。

（２）子どもの育ちと居場所を支える環境づくり（議題２）

＜子どもの居場所づくり＞

○高校生については、特に、中学時代に不登校やひきこもりの子どもは支援につながりにくい。中学生については、部活動の地域移行に伴い、地域における受け皿の整備が急務である。学校と地域が連携し、必要な支援につなげる仕組みづくりや、空き家や空き店舗などを活用し、継続的な運営を支える支援が必要である。

○物理的に居場所を作るということだけではなく、本当に求めている方々がそこを居場所とできるかということが一番の基本である。こうした居場所をつくることができる人材の育成が重要であり、そのための研修の充実が必要である。

○推進コーディネーターは、こども食堂の立ち上げや運営に重要な役割を担っているが、善意に依存している面も大きく、継続的な活動のためには、きちんと身分が保障されると良い。

○子どもの居場所支援にボランティアとして参加しているが、自身にとっても大事な居場所となっている。持続的な運営のためには、支援する側・される側で分けるのではなく、一つの居場所として機能することが重要である。

○勉強についていけず不安を抱える生徒も見受けられることから、中高生の居場所づくりに当たっては、大学生のボランティア等を活用した学習支援などにより、子どもが安心できる場所を作っていくことが必要である。

○不登校やヤングケアラー等の子どもについて、本人への支援だけでなく家族支援も重要であり、中退・卒業後も含めた継続的なフォロー体制が必要である。

＜大型児童館の整備＞

○乳幼児スペースが県内でも増える中、小学生の子どもも利用しやすい施設となるよう、遊具の内容や利用環境について検討してほしい。

○大型児童館の整備に当たっては、駐車場の確保や道路環境の整備について十分配慮してほしい。

11 月 9 日　子育て文化審議会出席委員一覧(50 音順)

氏名	所属・役職
足立　直之（あだち　なおゆき）	山口市立大殿中学校　校長
伊藤　直弥（いとう　なおや）	山口県ＰＴＡ連合会　副会長
伊藤　令子（いとう　れいこ）	（一社）山口県助産師会　副会長
浦野　ひとみ（うらの）	宇部市立藤山小学校　校長
岡田　陽菜（おかだ　ひな）	公募（大学生）
川村　宏司（かわむら　ひろし）	（一財）山口県児童入所施設連絡協議会　会長
木橋　悦二（きはし　えつじ）	山口県青少年育成県民会議　副会長
栗原　紹子（くりはら　あきこ）	下関市こども未来部　部長
河内　美舟（こうち　みふね）	（一財）山口県里親会　会長
重村　美帆（しげむら　みほ）	宇部フロンティア大学短期大学部　准教授
須藤　淳子（すとう　じゅんこ）	山口労働局職業安定部訓練課　課長
杉山　美羽（すぎやま　みわ）	子育て県民運動地域推進協議会　副会長
徳本　智子（とくもと　ともこ）	(株）西京銀行湯田支店　支店長
中城　正義（なかじょう　まさよし）	山口家庭裁判所　首席家庭裁判所調査官
※会長 鍋山　祥子（なべやま　しょうこ）	山口大学経済学部　教授
縄田　佳子（なわた　けいこ）	山口県母子保健推進協議会　副会長
平林　徹（ひらばやし　とおる）	山口県立防府西高等学校　校長
別府　萌乃美（べっぷ　ほのみ）	公募（大学生）
益田　宗俊（ますだ　むねとし）	（一社）山口県労働者福祉協議会　専務理事
松本　睦（まつもと　むつみ）	公募（会社員）
宮原　大地（みやはら　だいち）	（一財）山口県保育協会　副会長
村田　真帆（むらた　まほ）	（社福）山口県社会福祉協議会　主幹
安光　真裕美（やすみつ　まゆみ）	山口県地域活動連絡協議会　副会長